

事業目的

- 高速道路におけるレベル4自動運転トラックを活用した貨物運送について、輸送効率を向上させるための**1対多の遠隔監視等の実証経費**や2026年度以降の早期の社会実装に向けた**初年度の運行経費**の一部を支援する。

事業概要

- 自動運転トラックを活用した貨物輸送の早期実装に向けた**取組**について、トラック事業者等が負担する経費の一部を支援。

<対象事業のイメージ>

- 物流拠点間の幹線道路における自動運転トラック（セミトレーラ、ダブル連結トラック等を含む）によるピストン輸送
- 自動運転トラックが鉄道・港湾・空港等に乗り入れる際の混在交通（地上作業員など）への対応や自動荷役機器等との連携
- 自動運転トラックの活用に資する物流拠点の整備・最適化 等

<対象事業者>

- **トラック事業者、自動運転関連事業者** 等

<補助対象経費>

- **自動運転車両の導入経費**：車両購入費・部品費・架装費 等
- **物流拠点整備・改修費用**：駐車スペース、 トラックバースの造成・舗装 等
- **物流システム構築・改修費**：1対多運行、混在交通、自動荷役機器等との連携に対応した運行システム等の構築・改修経費 等
- **早期の社会実装に向けた初年度の運行経費**

<補助率等>

- **補助率1/2以内**

